



2025年 第281号

ひろしまの 土地改良



未来へつなごう!ふるさとの水土里子ども絵画展2024 入選
「ひいおばあちゃんが作った瀬戸内レモンとみかん」 松岡 海翔 (学校法人杉原学園松永幼稚園)

未来へつなごう!ふるさとの水土里子ども絵画展2025

作品
募集

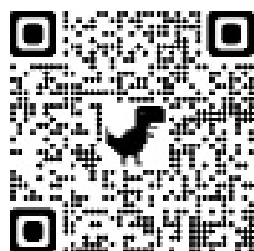
あなたの絵で農業や農村の風景やそこではたらく人、また大切な水路を守る人のすがたを伝えてください。
受賞作品は、12月4日(木)～11日(木)に東京都美術館において展示します。
たくさんのご応募をお待ちしています。

応募資格 小学生以下 応募期間 2025年6月1日(日)～9月5日(金)

応募先 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館4階
全国水土里ネット「絵画展 係」
TEL:03-3234-5480 E-mail:midorinet@inakajin.or.jp

お問合せ先 全国水土里ネット土地改良広報センター TEL 03-3234-5480

詳細は、全国水土里ネットHPをご覧ください。こちらからどうぞ →



令和7年度中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会 開催

令和7年5月28日(水) ホテルグランヴィア広島において、中国四国農政局 古賀次長、広島県農林水産局の向井局長をはじめとする方々を迎え、中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会が開催されました。※令和7年度は、広島県が9年に1度の当番県です。

開会にあたり高垣会長が「食料の安定供給、安全保障を確立するには、食料生産を支える基盤としての農地や水を守って将来へと引き継いでいくことが不可欠であり、これらを支える土地改良の役割は、ますます重要となっておりま。このような状況の中、国においては、新たな食料・農業・農村基本法に掲げる理念の実現に向け、初動の5年で農業の構造転換を集中的に推し進められるよう基本計画が4月に策定されたところであります。中国・四国地方においてもこの流れに遅れることなく、人口減少時代に対応するための生産性向上に向けた更なる農地の集約化や施設管理の省力化など、計画的かつ着実に進めていくことがより一層求められております。」と述べられました。続いて、高垣会長が議長に選任されて議事に入り、全ての議案が原案通り可決されました。

第1号議案 農業農村整備推進の要望について

第2号議案 本年度の事業計画について

続いて、令和7年度中国四国ブロック全国表彰の推薦県について決議し、閉会しました。



広島県多面的機能支払協議会総会開催

令和7年5月23日(金) 広島県土地改良会館において、広島県多面的機能支払協議会総会が開催されました。多面的機能支払交付金のより一層の推進を図るため、以下の議案が承認されました。

第1号議案 令和6年度事業報告及び収支決算について

第2号議案 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

第3号議案 新年度の役員について

令和6年6月に「食料・農業・農村基本法の一部を改正する法律」が施行され、今後5年間の農政の施策を示す「食料・農業・農村基本計画」(令和7年4月閣議決定)において、「農業の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮されるよう、多面的機能支払制度により、地域の共同活動に対する支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進することが重要である。」と記載されています。





「全国水土里ネット女性の会研修会」及び 「都道府県水土里ネット女性理事意見交換会」



令和7年6月17日(火)～18日(水)、東京赤坂カンファレンスセンターにおいて「令和7年度全国水土里ネット女性の会研修会」及び「都道府県水土里ネット女性理事意見交換会」が開催されました。

水土里ネット女性の会の会員と土地連の女性の理事が一同に会し、互いの働く状況、果たす役割などを知ることにより、土地改良団体の更なる体制の強化につなげていくことを目的に開催されました。

日ごろの課題や、その解決策、将来へ向けての提案などの発言を行い、意見交換を通じて土地改良業務の現状や課題を共有し、それぞれの業務の解決策等につなげていくことを再確認し、閉会しました。

6月17日(火) 研修会

- 1 開会
- 2 挨拶:全国水土里ネット 室本隆司 専務理事、全国水土里ネット女性の会 西 彩 会長
- 3 情報提供:令和7年度農業・農村整備事業等関係予算の概況
- 4 基調講演:土地改良概論と国政の仕組み、全国水土里ネット 室本隆司 専務理事
- 5 会場セッション・質疑応答・取りまとめ
- 6 農業農村整備の活動報告:全国水土里ネット女性の会の会長、副会長
- 7 都道府県水土里ネット理事発言:ブロック代表3名

6月18日(水) グループ討論

- 1 開会
- 2 都道府県水土里ネット理事発言:ブロック代表5名
- 3 グループ討論 コーディネーター: 全国水土里ネット 室本隆司 専務理事
- 4 発表、取りまとめ



水害から地域を守る！ 田んぼダムに取り組みませんか？

① 田んぼダムとは

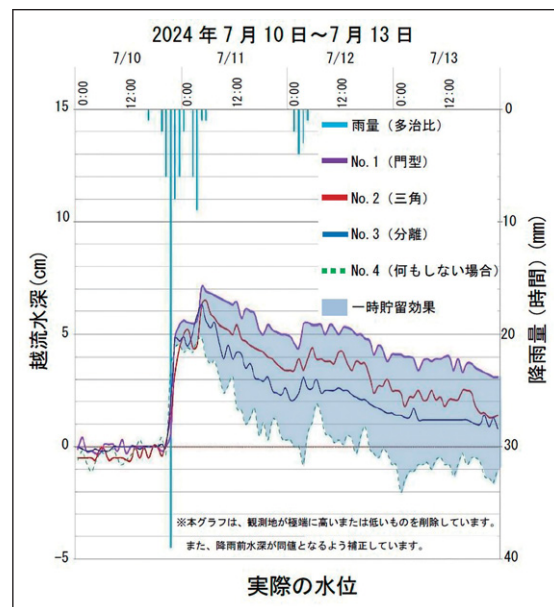
「田んぼダム」とは、水田が元々持つ貯留機能を活用して、大雨が降った際の浸水被害リスクを減らす取組です。

近年、気候変動の影響により頻繁に生じている河川の氾濫等による浸水被害の軽減に繋がります。

水田の排水柵に、流出量を調整するための穴や切り欠きを設けた専用のせき板を取り付けることで、雨水を水田に一時的に多く貯留し、時間をかけて排水します。それにより、水路や河川の水位上昇を抑え、溢れる水の量や浸水する範囲を少なくすることができます。

② 県内田んぼダムモデル地区効果検証結果

令和6年度に県内の田んぼダムモデル地区において効果検証を行った結果、田んぼダムを実施することで一時貯留の効果があることが確認できました。また、あぜの崩れなどはありませんでした。



堰板の種類（参考）

① 門型堰



② 三角堰



③ 分離型堰



③ 田んぼダムの取組への主な支援制度

○農地耕作条件改善事業（水田貯留機能向上型）

【主な要件】・流域治水プロジェクト、治水協定等が策定され、流域治水対策を実施する地域

・ハード事業費200万円以上 ・受益者数が農業者2者以上 等

【支援内容】（ハード）畦畔の更新や排水柵の設置など （ソフト）地元調査・調整経費、堰板購入など

○多面的機能支払交付金（田んぼダム加算）

【主な要件】・市町が策定する水田貯留機能強化計画に基づいた計画作成

・資源向上支払（共同）の交付田面積の1/2以上で取組む 等

【支援内容】従来の資源向上支払（共同）の単価2,400円/10aに
400円/10aを加算して交付

資源向上支払 （共同） 交付単価 2,800円/10a	加算単価 従来単価	400円/10a 2,400円/10a
--------------------------------------	--	---

④ おわりに

浸水被害防止のためには小さな規模でも取組を積み重ね、地域全体に広がっていくことが重要です。

県としても、こうした取組を通じて流域治水の推進、そして地域の皆さまの安全・安心へとつながるよう、市町・関係機関とともに連携しながら進めてまいります。

農業農村整備の集い

令和7年6月18日(水) 東京・平河町のシェンバツハ・サボーにおいて、農業農村整備事業の一層の充実と推進を期することを目的に「農業農村整備の集い」が開催され、農林水産大臣をはじめ、衆参両院の国会議員、全国の土地改良関係者約1,200名が参集しました。

1. 開会
2. 主催者挨拶: 全国土地改良事業団体連合会 二階会長
3. 来賓祝辞: 小泉農林水産大臣、森山幹事長、進藤会長会議顧問
4. 要請文提案・採択: 佐賀県土地改良事業団体連合会 金澤理事
5. 来賓紹介
6. 情勢報告: 宮崎会長会議顧問
7. ガンバロウ三唱: あおもり水土里ネット女性の会、青年部会による発声
8. 閉会

財務省や農林水産省に対する要請文が満場一致で採択された後、盛会のうちに「農業農村整備の集い」は閉会しました。



ため池支援センター便り

「ため池支援センター」の活動が中国放送(RCCテレビ)で放送されました!

放送内容はこちらからご覧になれます。▶▶▶



令和7年6月12日(木)夕方の情報番組「イマナマ!」の災害特集として、防災重点ため池がテーマに取り上げられ、この防災対策の一環として、広島県ため池支援センターが行っているため池パトロールが紹介されました。

番組の中ではため池の恩恵や決壊時のリスク、事前にハザードマップを確認することにより、災害発生時には迅速かつ的確な避難等の対応が可能となると紹介されました。

今回の放送により少しでも県民の皆様の「ため池」に対する認知度が上がり、さらなる適正管理や安全安心の向上につながれば良いと思っています。



令和7年度 土地改良区機能強化支援事業に 関する取組について

広島県土地改良事業団体連合会は、令和7年度から土地改良区機能強化支援事業(施設・管理強化対策)として、以下の業務を行います。



① 土地改良施設の診断・管理指導

県土連の専門指導員による土地改良施設の点検、整備、管理に関する必要な調査等を行います。

定期診断(3年毎)の他、要請診断(必要に応じて実施)にも対応いたしますので、電話、メールにてお申し込みください。

② 土地改良区の経営診断・改善指導(R7～R11)

水土里ビジョン(法57条の11に規定する連携管理保全計画)に取組もうとする土地改良区に対し、対策期間中に策定する指導計画に基づき実施します。

ア)経営診断は、決算関係書類を用いて土地改良区の経営状況を分析し、運営の効率化や施設更新のための検討・助言を行います。

イ)改善指導は、施設の適切な保全・更新に向けて、維持管理の方法、新たな収入の確保、保全体制の再構築、複式簿記会計その他の経営改善に関する調査、分析及びこれに基づく助言等を行います。

③ 施設・財務管理強化相談

不明所有者等の組合員に関すること、定款変更、規約や規程の改正といった法令に関することや土地改良区の会計経理での困りごとがありましたらいつでもご相談ください。

特に専門知識を必要とする相談に対応するため専門家(弁護士・税理士)による研修会、相談会を定期的に行いますのでご利用ください。

相談日

◆弁護士による法律相談会(原則、毎月第2水曜日)

※対面での指導助言としておりますが、書面(メール)、電話での対応も可能です

◆税理士による会計相談会(原則、毎月20日(休日は翌日))

※給与の支払い日等により事務所を空けられない場合は出張又は別日対応可

研修会等

全国土地改良事業団体連合会による会計研修 : 令和7年9月2日(火) 広島県土地改良会館

中国四国ブロック水土里ネット女性理事意見交換会: 令和7年9月25日(木) 広島ガーデンパレス

ご相談・
お問合せ先

水土里ネットひろしま 総務部総務企画課

TEL 082-502-7470 FAX 082-502-7480 E-mail soudan@hdn.or.jp

2025 ため池フォーラム in ひろしま

～安全・安心 持続可能な農村地域のため池～

1 はじめに

ため池フォーラムは、ため池の理解を深めるとともに、今後の保全や利活用の活性化を図るために全国で毎年開催されており、令和7年度に初めて広島県で開催することになりました。

この度、ため池フォーラムを開催することにより、県民のみなさまに広島県が進めていますため池総合対策へのご理解や、保全の取組事例を県内のため池関係者に知ってもらうことで、今後のため池の防災力の強化につなげることを目的としていますので、興味のある方はぜひご参加ください。

2 開催概要

- (1) 主催 広島県 及び 広島県土地改良事業団体連合会
 (2) 対象 県民、国、都道府県、市町村、都道府県土地改良事業団体連合会、土地改良区等関係機関
 (3) プログラム

◆1日目 令和7年10月23日(木)

1) フォーラム 14:00～17:15 【参加無料】

場所:JMSアステールプラザ 大ホール(広島市中区加古町4-17)

- ・特別講演 オフィス気象キャスター(株)(元RCC気象キャスター) 岸 真弓氏
- ・基調講演 広島大学名誉教授 海堀 正博氏
- ・農林水産省報告
- ・事例発表(4団体)

2) 交流会 18:00～20:00 【有料】

場所:広島市文化交流会館 銀河(広島市中区加古町3-3)

◆2日目 令和7年10月24日(金)

現地見学会 【有料】

- ①安芸コース:
小野池(東広島市志和町)～
西条酒蔵通り～てつのくじら館(呉市)
- ②備後コース:春日池(福山市春日町)
～鞆の浦



※参加をご希望の方は、事前に申込が必要となります。

下記専用サイトからお申し込みください。

(フォーラム・交流会・宿泊・現地見学会 共通)

●申し込みは、7月22日(火)から開始予定

【申込専用サイト】

<https://amarys-jtb.jp/tameike2025/> ▶▶▶



☎ 問合せ先

○参加申込みに関するお問合せ:

(株)JTB 広島支店 TEL:082-236-3733

○開催に関するお問合せ:

広島県 農林水産局 ため池・農地防災担当 TEL:082-513-3655

広島県土地改良事業団体連合会(広島県ため池支援センター) TEL:082-502-7478

第24回

ひろしまの農村 フォトコンテスト

応募締切

2025年12月25日(木)

※当日消印有効

農業・農村の魅力を広めるため、
広島県内の「いつまでも残しておきたい農村風景や、伝統文化」
「先進的かつ効率的な農作業」の写真を募集しています。
プロ・アマ/年齢等は問いませんので、お気軽にご応募ください！

バラエティーに富んだ「農業・農村」の顔をお待ちしております！

応募点数は

1人5点までです！

スマホ・デジカメから撮った
写真データの応募もOK！

Instagram やってます！



←こちらからどうぞ
@hiroshima_nnkoho
#2025ひろしまの農村
フォトコンテスト
をつけて投稿

過去の入賞作品

について
こちらからどうぞ↓



最優秀賞

1点

10,000円相当の県内特産品

優秀賞

2点

5,000円相当の県内特産品

広報委員会特別賞

10点

3,000円相当の県内特産品



主催：ひろしま農業農村整備広報委員会(広島県・広島県土地改良事業団体連合会)

後援：◆中国新聞社◆NHK広島放送局◆中国放送◆テレビ新広島◆広島テレビ◆広島ホームテレビ
◆日本農業新聞中部西日本統括支所中国四国支所◆JAグループ広島◆フジカラー広島中央

住みやすく豊かな村づくり
みどり
水土里ネットひろしま

季刊ひろしまの土地改良 第281号

令和7年7月15日

編集：ひろしま農業農村整備広報委員会
発行：広島県土地改良事業団体連合会
印刷：東光印刷株式会社

〒730-0017 広島市中区鉄砲町4-1 広島県土地改良会館
◆TEL(082)502-7470 ◆FAX(082)502-7480 ◆<https://www.hdn.or.jp>